

訓練コース内容

識別コード	22L0404	訓練コース番号	5-04-27-207-05-0111
訓練科名	長期高度人材育成コース(介護福祉士養成コース)(2年)		
訓練期間	令和4年4月1日(金)～令和6年3月29日(金)		
訓練実施校名	北大阪福祉専門学校		
所在地	大阪市都島区東野田町4丁目2番7号		
電話番号	06-6351-2097	受付時間	9:00～18:00
事前説明会日時	2月4日(金) 10:00～11:30 13:30～15:00 2月5日(土) 10:00～11:30 2月7日(月) 18:00～19:30 2月10日(木) 15:00～16:30 18:00～19:30 2月15日(火) 13:30～15:00 2月18日(金) 10:00～11:30 13:30～15:00		
選考試験日	3月8日(火) 9:30集合 10:00開始		
試験科目	面接試験のみ		
入校に必要な最終学歴	高等学校卒業以上もしくは高等学校課程卒業認定試験合格		
最寄り駅	京阪本線 京橋駅(徒歩8分・距離0.6km) JR環状線・学研都市線 京橋駅(徒歩9分・距離0.7km) 大阪メトロ長堀鶴見緑地線 京橋駅(徒歩5分・距離0.4km) 大阪シティバス 東野田バス停(徒歩2分・距離0.2km)		
備考	オンライン訓練を実施する場合に、受講に必要な備品(PC・タブレット・スマートフォン・wifiルーターなど)は自己負担になります。		

【最寄り駅からの地図】



委託訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士養成コース		就職先の 職務・仕事	高齢者や障がい者といった身体や精神の障がいがあることにより、日常生活を送ることに支障のある人の生活上必要な介護を行い、その介護者に対する助言・指導を行う			
訓練期間	令和4年4月1日～ 令和6年3月29日(24か月)						
訓練目標	厚生労働大臣指定の介護福祉士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識習得と実践に即した技術を習得し、介護・福祉に「関する専門的知識と技能を習得する。						
仕上がり像	介護福祉士資格を有する専門的な人材として、福祉施設の介護職や専門職を活かした職種への就職を目指す						
訓練概要	2年間のカリキュラムの中で、「人間と社会」(210時間)、「介護」(1290時間)、「こころとからだのしくみ」(300時間)、「医療的ケア」(80時間)で専門的知識と教養を身につけたうえで、「介護実習」(450時間)で高齢者施設・障がい者施設・訪問介護事業所等で介護実習を行い、介護福祉士としての専門的スキルとマインドを磨いていく。						
領域	形態	科目	科目の内容	時間			
人間と社会	講義	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	30			
	講義	人間関係とコミュニケーション論	人間関係の形成、コミュニケーション基礎	60			
	講義	社会の理解Ⅰ・Ⅱ	社会の福祉、社会保障制度	60			
	講義	生活学	食生活の健康・日本の伝統文化	30			
	講義	現代社会	現代社会における人間観の諸問題	30			
	講義	法学概論	高齢者虐待防止法・労働法	30			
介護	講義	介護の基本Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	介護福祉の役割・リスクマネジメント	180			
	演習	コミュニケーション技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	コミュニケーションの基本・手話	90			
	演習	生活支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ	生活支援技術(移動・排泄・食事・入浴) 生活支援(家事・住環境の整備) 終末期の介護	300			
	演習	介護過程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	介護過程の展開・実践・事例検討	150			
	演習	介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	介護実習の目的・施設の理解 認知症ケアへの取り組み	120			
	実習	介護実習Ⅰ①・②・③・Ⅱ	所外実習	450			
こころとからだのしくみ	講義	発達と老化の理解	老年期の心身発達と高齢者心理	60			
	講義	認知症の理解	老年期の精神医学、認知症の理解	60			
	講義	障がい者の理解	障がい者の発達心理、家庭支援	60			
	講義	こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ	こころとからだのしくみの基礎	120			
医療的ケア	講義	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎	68			
	講義		喀痰吸引(基礎知識・実施手順)				
	講義		経管栄養(基礎知識・実施手順)				
	演習		演習(喀痰吸引・経管栄養・心肺蘇生)	12			
その他の講座	講義	レクリエーションの定義・歴史・時代背景	レクリエーション理論及び演習	30			
	講義	国家試験対策・復習及び学力向上	国家試験対策	60			
就職支援	講義	就職ガイダンス、応募書類の作成 (「安全衛生3時間を含む」)	就職支援Ⅰ(H・R含む)	60			
	講義	試験対策・就職相談・面談・講演 (「働くことの基本ルール」の3時間を含む)	就職支援Ⅱ(H・R含む)	60			
			訓練時間総合計	2,120	時間		
学科	878 時間	実技	1122	時間	就職支援	120	時間